



乾燥湯葉



生湯葉

湯葉

豊富な栄養がたっぷり 大豆由来の健康食品

湯葉とは、大豆の加工食品の一つで、豆乳を加熱した時に表面に生じる膜を竹串などで引き上げたものです。種類は主に2つに大別され、引き上げた湯葉をほぼそのままの状態で食べる「生湯葉」、乾燥させたものが「乾燥湯葉」になります。

約1,200年前、中国から伝わった湯葉

湯葉の歴史は古く、今からおよそ1,200年程前、禅宗の伝来に伴って、お茶と同時期に中国から伝えられたといわれています。最初に伝わったとされる比叡山山麓の京都や近江、寺社の多い奈良、また日光や身延といった古くからの門前町で精進(菜食)料理の材料として重宝され、茶懐石の食材としても発達していきました。黄色くてシワがある様が姥(うば)に似ていることから、初めは「うば」と呼ばれていましたが、それがだんだん「ゆば」へと変わっていったようです。

健康食品の優等生

湯葉は、近年の健康食品への関心の高まりも背景に、あらためて評価され、需要も増えています。

栄養的には、大豆中の優れたタンパク質と、必須脂肪酸を多く含んだ油脂が主成分です。これは作られる過程で、グ

リニンやレグミンというタンパク質が熱によって固まる前に脂肪を包み込むため、乾燥湯葉ではタンパク質50%、脂質30%以上を含み、大豆加工品の中でも栄養価の高さは抜群です。消化吸収率もよいので、幼児や高齢者、高血圧の人の食事にも最適です。

カリウムやカルシウム、リン、鉄、亜鉛といったミネラル類も多く、大豆イソフラボンや大豆サポニンも豊富です。大豆サポニンは油脂を溶かす性質から、脂肪やコレステロールを取り除く働きがあり、抗酸化作用も期待されている成分です。

■大豆加工食品の主な成分
(100g 当たり) (七訂日本食品標準成分表より抜粋)

	エネルギー	水分	タンパク質	脂質	炭水化物	灰分	食物繊維(総量)
	(kcal)	(g)					
湯葉(生)	231	59.1	21.8	13.7	4.1	1.3	0.8
湯葉(乾)	530	6.9	50.4	32.1	7.2	3.3	3.0
木綿豆腐	72	86.8	6.6	4.2	1.6	0.8	0.4
おから(生)	111	75.5	6.1	3.6	13.8	1.0	11.5
油揚げ	410	39.9	23.4	34.4	0.4	1.9	1.3

資料/一般財団法人 愛知健康増進財団

■人間ドックのご案内

当法人会では会員企業向けに健康診断費用の一部助成が受けられる福利厚生事業を行っています。補助金は1名につき5,000円(年間一社3名まで)です。

受診の申し込みは、申込書(法人会ホームページ→福利厚生)に必要事項を記入してFAXで送信ください。

<http://www.meinaka-hojinkai.or.jp> FAX 052-242-9429

ものづくり愛知の至宝

松坂屋コレクション



菊萩模様帷子

【解説】

江戸後期

麻/友禅染・刺繍

秋草の菊と萩を細やかに表現した帷子。模様は帷子のほぼ全体に配されるが、一続きの模様ではなく幾つかの草花の固まりを散らした単位模様となっている。こうした模様構成は18世紀中頃から小袖雛形本に見られるようになるが、ほっそりとした控えめな草花が揺らぐ表現は特に『都の富士』(宝暦10年〈1760〉)や『雛形吉野山』(明和2年〈1765〉)に見られる。多くは種々の地色に白上げで模様を表すが、本帷子は白地に友禅染めと刺繍をあしらう。

次号は、「傘に柳模様振袖」です。

約一万点に及ぶ「松坂屋コレクション」は、呉服デザインのために収集された経緯から、松坂屋では近年までほぼ社外秘の扱いとなってきましたが、平成20年(2008)に開催した「小袖 江戸のオートクチュール」をきっかけに一般公開されました。

J.フロント リテイリング史料館は、染織参考館の閉鎖で京都から名古屋に移管されたのを機に、その一部を名古屋市博物館と共同でコレクションの調査・研究を進め、日本の染織文化の発展に貢献することを理念に設立しました。

松坂屋美術館に隣接する松坂屋史料室では、①呉服デザイン・意匠・史料 ②大丸松坂屋百貨店の創業・歴史に関する史料など、テーマを設定した展示を開催しています。

季節を楽しむ 和菓子の魅力



栗入り味わい 9個入り 1,900円(税込)



鬼まんじゅう 150円(税込)



いちご大福 200円(税込)



創作菓子 恐竜

松寿園菓舗

所在地/中区栄5-22-9
Phone/052 241-3165
営業時間/8:00~19:00 日曜休



かたびら
菊萩模様帷子

提供/一般財団法人 J. フロント リテイリング史料館



松坂屋史料室展示の案内

第30回企画展「松坂屋コレクション紹介 四季の美—春の様—」
会期/開催中~平成29年11月5日(日)

フランス国立ギメ東洋美術館「KIMONO, Au bonheur des dames (着物 女性の幸せ)」メモリアル
会期/平成29年11月8日(水)~平成29年11月20日(月)

第31回企画展「松坂屋上野店内見取り図を読み解く」
会期/平成29年11月25日(土)~平成30年2月20日(火)

※会期・タイトル等変更になる場合がございます。

会員各位へ 会員増強運動へのご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます

平素は、当会の事業運営に格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当会では会員各位のご理解、ご協力を賜りつつ、鋭意会員増強運動に取り組んでおります。

しかしながら、昨年度は年度末の会員数が対前年度比207社減の2,790社で、加入率30.4%となりました。改めて申し上げるまでもなく、当会が公益社団法人として中区の企業・地域社会のさらなる発展に貢献してまいりますためには、法人会活動のバロメーターである会員数の維持・拡大による組織強化が不可欠になっております。

事務局では、本年度も引き続き新入会員の確保や退会防止に努め会員数の増加を目指して会員増強運動に取り組んでおります。

つきましては、会員各位には引き続き会員増強運動の実施に格別のご理解を賜り、会員勧誘の候補先をご紹介いただきますよう、何卒よろしくご協力をお願い申し上げます。

敬具



公益社団法人 名古屋中法人会
会長 岡谷 篤一

《会員勧誘候補先のご連絡について》

会員勧誘候補先に関しましては、次頁の用紙を事務局宛のFAX番号にてご連絡くださいますようお願い申し上げます。

公益社団法人 名古屋中法人会 事務局
名古屋市中区栄四丁目3-26 昭和ビル3階 FAX 052-242-9429 電話 052-242-9427

法人会は社長の“やる気”をサポートします。



《法人会の事業活動とメリット》

- ◎税のオピニオンリーダーとしての税制提言活動
- ◎最新の地域・世界経済などの講演会によって、自社の経営戦略を図る
- ◎環境や福祉など、地域に密着した社会貢献活動による企業ブランドの向上を目指す
- ◎さまざまな異業種の経営者と出会い、ビジネスチャンスにつながる交流会
- ◎法人会独自のお得な各種の福利厚生制度で、自社の企業リスクをカバーする
- ◎税知識が身につく研修会や子どもたちへの租税教育活動

これらのほかに、法人会は様々な活動で企業を支援し、国と地域の発展に努めています。ぜひ、みなさんの仲間を誘って、税の知識を活かし、一歩先の経営を目指しましょう！

会員増強推進運動実施中!!

みんなで成功させよう！ 会員増強運動



会員勧誘候補先 通知書

貴社・団体名	
ご担当者	役職名 お名前 勧誘候補先について、お問い合わせさせていただくことがございますのでご記入ください。
ご連絡先	電話 FAX

ご紹介いただける勧誘候補先

会社・団体名	
所在地	中区以外の勧誘候補先も受け付けております。
連絡先窓口	役職名 お名前
連絡先電話番号	

FAX 052-242-9429

公益社団法人 名古屋中法人会事務局 行

もう宇宙は夢じゃない

全国中の会 宇宙×子供プロジェクト2017

宇宙に関わる仕事の未来 「宇宙に行けたら何をやる？」作文コンテスト

開催日／平成29年6月9日(金)・10日(土) 会場／名古屋市科学館、サイエンスホール、プラネタリウム
開催時間／9日(金) 13:00~17:30 作文コンテスト優秀作品発表・講演会 14:00~15:30
10日(土) 13:00~17:30 宇宙×子供プロジェクト2017



歓迎あいさつ
部会長
田中 義明氏



来賓あいさつ
名古屋国税局 課税第二部法人課税課課長
北川 昌弘氏



親会あいさつ
副会長
高橋 公比古氏



子どもの質問に答える講師
【工学博士 清水 幸夫氏】

ロケットエンジン開発。小惑星探査機「はやぶさ」のイオンエンジン運用。その他多数の探査機の安全・信頼性・品質管理の評価担当。

記念講演／宇宙に関わる仕事の未来

講師／国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 宇宙教育センター 工学博士 清水 幸夫氏

参加／(公社) 札幌中法人会青年部会
(公社) 仙台中法人会青年部会
(公社) 横浜中法人会青年部会
(公社) 福岡中部法人会青年部会
(公社) 沖縄中部法人会青年部会
(公社) 名古屋中法人会青年部会

懇親会／THE PARK BANQUET
交流会／パブ・ガラシャ

全国中の会参加人数／313名

宇宙×子供プロジェクト

参加人数／一般募集の小中学生とその家族約300名

『全国中の会』は、平成の歩み



青年部会三十周年記念誌
New hope
夢とビジョン
(発刊 平成22年)

法人会青年部会の『全国中の会』は、昭和の時代が終わる昭和63年(1988)11月に名古屋で最初に開催され、数えて29回目(名古屋での開催は6回目)を迎えた。

その歴史は、平成時代の歩みと符合する。

「創立30周年記念誌」の記述には『中の会』(現 全国中の会)創立に係わった2人の主役が紹介されている。創立前年の7月、愛知県で初めて『第5回全国法人会総連合会員大会』が開催された。

現在、青年部会担当副会長の高橋公比古氏は、当時第4代青年部会部会長(第6年度・7年度 1986・1987)であった。

そして、もう一人の主役は、第1回中の会を立ち上げた直前部会長の今井康幸氏(第8年度・9年度 1988・1989)である。

2人は大会後の親睦を兼ねた視察旅行のバスの中で、仙台中法人会から10月に開催予定の青年部会全国大会仙台の集いに誘われた。

「中の名称がつく法人会は、全国にいくつあるのか」が話題になり、5つあることがわかった。

「これは、おもしろい!」と直感した今井氏は、ユニークな企画が大好きな“公ちゃん”(高橋氏の愛称)との2人で、「中の会 Welcome NAGOYA 都心の青年部会活動」の旗を掲げ、発足に奔走する。

今井氏は「『中の会』の一番の意義は、地域的にうまく散在していて、5年間で日本一周できる。私も青年部会現役の間に、なんとか全部回ろうと思っています。苦勞もしましたが、勉強をし、得るべきところもたくさんありました。それに比例してお金もたくさん使わせていただきました(笑)」と語っている。

その後『中の会』は名称を『全国中の会』となり、平成7年に沖縄中部法人会青年部会を迎え、6法人青年部会の集まりとなっている。

《大会第1日 6月9日(金)》

全国中の会の参加者向けに、小惑星探査機「はやぶさ」のイオンエンジンの運用に係わったJAXA宇宙教育推進室の清水幸夫様を招きました。

未来の航空宇宙産業の重要性と中部地域を拠点とした最新の航空宇宙産業の取り組みなどのお話をいただきました。

懇親会は、久屋大通公園の名古屋テレビ塔の中にある“THE PARK BANQUET”にて開催されました。

名妓連や名古屋メシを中心とした食事を用意して交流を深めることができました。(法人会HPより抜粋)

《大会第2日 6月10日(土)》

一般募集選ばれた小学生とそのご家族様総勢300名程が、名古屋科学館地下2階のサイエンスホールに集まり、事前公募した作文コンクール「宇宙に行けたら何をする?」の表彰と作文の発表を行いました。

前日に引き続き、清水幸夫様からも宇宙に関する仕事のお話をさせていただきましたが、不思議な宇宙の魅力をユーモアたっぷりに披露され、子どもも大人もワクワクドキドキのご講演を楽しむことができました。

また、「宇宙に関わる〇×クイズ」を行い、租税に関する問題なども取り入れながら参加者の子どもから大人まで楽しんでいただきました。

両日とも最後にはプラネタリウムを観覧していただき、宇宙に対する可能性を感じていただきました。(法人会HPより抜粋)



「一期一会」音に命を注ぎ込む

アーティスト（指揮者）

田中 祐子氏

取材日時／平成29年8月1日(火) 14時～15時30分
取材場所／岡谷鋼機本社 10階応接室
ききて／丹羽幸彦・武藤俊明・岩田加津子・古市晴比彦・清水正彌



地元出身ソリストと 名フィルとの共演とは

——昨日の岡谷鋼機主催の「OKAYA CHARITY CONCERT 2017」での公演は大成功でした。

良い音楽をお客様にお届けすること、主催者側が満足していただけること、そして名フィルのファンの皆さまの期待に応えることが客演指揮者の務めであるとの思いで振らせて頂きました。

改修工事の影響で会場が芸文（定員1800席）から市民会館（定員2291席）に変わりましたがほぼ満席、これは演奏者にとって最高の栄養剤です。1曲目からソリストもオーケストラも高いモチベーションを感じました。

チェロの佐藤晴真さんとは2度目、ヴァイオリンの徳田真侑さんは3度目、ピアノの田村響さんとは初めての共演、

自分を含め全員が愛知県出身です。

選曲ですが、田村さんはラフマニノフ2番と決まっていたのですが、佐藤さんと徳田さんは選択の余地があり、お二人の魅力と新しい一面が必ず出るようなプログラミングをと相談しました。

特に佐藤さんは、今回名フィルと初共演だったので慎重になりました。地元オーケストラとの共演は音楽家にとって非常に大切な瞬間です。彼との出会いは彼が高校2年生の時に青少年オーケストラのソリストとして共演した時でしたが、第一音を聴いて一瞬で只者ではないと感じました。実はそれが日本音楽コンクールで優勝された直後で、オーケストラとコンチェルトを演奏する初めての機会であると後から知ったのですが、彼にとって絶対に良い経験として残さなくては、と意気込んだのを今でも覚えています。終演後、すぐに名フィルに連絡して彼の名前を伝え、今回3



年越しで夢が叶いました。

——チェロの佐藤さんもヴァイオリンの徳田さんも素晴らしかったです。

一曲目に佐藤さんが非常に良い流れを作ってくれました。お客様からも名フィルからも評価が大変高かったです。徳田さんは、名フィルとの共演歴がありましたので、選曲はチャレンジングなものとして、ワックスマンのカルメン幻想曲を勧めました。普段は落ち着いた印象の徳田さんが、本番ではカルメンさながらの情熱と華やかさを伴って演奏してくださったのはとても嬉しかったです。常連のお客様からも彼女の新しい一面が見られたと感想をいただきました。お二人共確かな実力があり、楽しんで演奏してくださり、指揮者冥利に尽きる瞬間でした。

——田村さんは流石といった印象。安定感がありますね。

田村さんはクラシックファンであれば誰もが知る存在、オーケストラを熟知された呼吸と音楽観で、演奏を引っ張って下さいました。ユーモア溢れるお人柄とエネルギー溢れる外見ですが、けしてパワープレーにならない繊細な音楽が魅力です。

ソリストと刺激し合い、 化学反応を愉しむ

——ソリストとは、どのように調整されるのですか。

有り難いことに協奏曲の機会を多くいただいています、昨年も今年も日本音楽コンクールのヴァイオリン部門本選の指揮者を務めています。これは私の意見ですが、協奏曲はソリストに寄り添って伴奏するのではなく、互いに刺激し合うことが最も大切だと思っています。ソリストの中に宿っている音楽と、オーケストラが持っている可能性、この両方が良い方向に影響し合えて、尚且つ演奏し終えた後にお互いが一つ階段を登る事ができたと思える最適なポイントを瞬時に見つけられるかが鍵です。依存しすぎても緊

張感があり過ぎてはいけません。お互いが尊敬し合いながら高め合える環境を作るのが協奏曲での指揮者の役割かと考えます。本番では両者の即興性も入ってきます。リスクマネジメントしながら冒険するという、その限界値すれすれのアンサンブルにお客様が興奮すると思うのです。

自分の言動で音が変わっていく面白さ

——音楽との関わりが深まったのはいつ頃ですか。

4歳からピアノと作曲を習い始めました。小学校4年生のときに児童合唱のピアノ伴奏者を務めることになり、伴奏をしながら指揮を振って練習を任されていました。その際、自分の言葉や態度、また作品に対する熟知度によって相手の音が変わっていく……というやりとりに興味を沸かしたのです。小学校5年生の時にこれこそが指揮者の仕事だ、指揮が振りたいと両親に話したそうです。ただ一方で「経済的に自立した女性でいたい」という強いこだわりもあったので、音大を受験せず、教育大の音楽科に進み、教員になって指揮を振ろうと思っていました。女性の指揮者が少ない事もよく分かっていました。

教育大ではピアノ専攻で、ピアノソロや声楽専攻の友人の伴奏をしながら、年に一度合唱を指揮する機会をいただいていた。次第に、ヨーロッパでの指揮者の基本はコレペティトゥア（歌の伴奏者）と合唱指揮者から始まると知り、まさに今自分がやっていることだと思い、まずは教育大で最大限勉強した後、指揮科に入ろうと思いました。後になって、最善の道を迎える事ができたと振り返っています。

——名フィルについてどのような印象ですか。

個々が音楽に対して大変前向きで、本番で更に集中力のある素晴らしいオーケストラです。休憩中もよく話しかけてくださる明るい印象を持っています。近年は定期演奏会のプログラミングやその発信力にも魅力を感じています。また、地元に着しながらも、団員さんの出身地も様々で、視

野の広さも感じます。

——オーケストラでの体験談をお聞かせください。

それぞれの街にオーケストラがあり、音楽的な伝統が違います。そこでツボをいち早く見つけるのが私の仕事で、キャッチするスピードが早いほどリハーサルはうまくいきます。

最初の頃は、自分の考えを伝えることに一生懸命になっていたように思いますが、プロフェッショナルの集団ですから、個々の経験と年輪が活かされる演奏でなければ意味がありません。そのバランスは今でも難しいです。

——これまで田中さん指揮の演奏会を3回聴かせていただきました。団員さんのやる気、パワーを引き出す力はすごく、団員さんが本気でぶつかっていると感じました。

嬉しいお言葉です。人と人が正面から作曲家と向き合う様子は、お客様を感動させます。プロ同士ですから、踏み込み方は大変デリケートですが、奏者は音で正直に表現してくださいませ。一方で自分は音が出ませんから、全部言葉にする事はできなくても、せめて真っ直ぐでいたいと思います。その分、衝突も失敗も喜びも大きいですね。

指揮者は孤独？

——いろいろな先生にご師事されています。

東京音楽大学指揮科では広上淳一先生に、東京藝術大学大学院では尾高忠明先生に師事しました。お二人とも真髄は同じで、指揮のテクニックと奏者とのコミュニケーション、音楽の本質の捉え方について、とても影響を受けました。

現在、N響でパーヴォ・ヤルヴィ氏の公式アシスタントをさせてもらっています。マエストロは幼少期をエストニアで過ごされた後に家族でアメリカに亡命され、特有の宗教観や人生観をお持ちで、最も近くで彼から多くの事を学んでいます。私にもアシスタントとしてではなく、指揮者としてどう思うか、と常に高い次元で音楽的な意見を求めてくださるのは大きな喜びで学びの多い立場です。

——指揮をやりたいという友人がいて、時々アマチュアで指揮を振るようですが、会社の経営と似ている、と言っていました。

想像ですが、経営者の皆様はきっと指揮はお上手だと思います。

私は小学校で半年間児童会長をやっていましたが、その時期に初めて孤独を感じました。友人達との距離感も変わりました。

指揮者も似た要素があり、論理的に相手とディスカッションしたり、最終的に大きな決断を迫られる場面も多く、それによって大きなお金が動くこともあります。オペラの現場では、スタッフ含め関わる人数が200人ほどで、指揮者は何故かチラシの一番上に名前があるんです(笑)。それなのに現場ではまだ一番若いという時期もありました。そんな時、独りで抱え込むというよりは、3カ月間、稽古場で共演者やスタッフの呼吸を感じ、言葉を聞くしか手段はない

のです。

オペラは演出家と時には激しい討論になり、泥臭くて人間味溢れる現場です。周りの力を借りて、自然にチームが出来上がっていった時、最高の音楽が奏でられます。オペラは、人間的にも自分を成長させてくれる貴重な分野です。

ヨガで心身ともにリラックス

——指揮は重労働だと思いますが健康法は？

最近ヨガを始めました。鍛えるというよりはメンテナンスのつもりで通っています。呼吸も深くなり、演奏にも通じますし。心身ともにいいことばかりで大事にしている時間です。

——好きな言葉をお聞かせください。

英語で「calling」です。日本語で「天職」を指すそうです。自分の意志とは別に、人様に「call」され続ける事こそ天職だという欧米らしい発想です。呼ばれるうちは、これが天職だと思って人生を掛ける覚悟でいます。

——最後に名古屋のファンの皆様メッセージをお願いします。

私は故郷に愛情を持って生きています。名古屋が大好きです。でも、好きだからこそ、今は別の街に住み、演奏の為だけに帰省することが喜びです。また教育の分野にも常にアンテナを張っていて、名古屋の為に何かできないかといつも考えていて、コンクールの審査等も積極的に引き受けています。

今後の予定は、来年、名古屋二期会の本公演で團伊玖磨先生作曲の『ちゃんちき』を振ります。名古屋弁のオペラです。今後はもう一度海外でオペラの研鑽を積んで勉強し、いつか日本のオペラを海外に紹介するのが夢です。名古屋弁がヨーロッパに響き渡る日を楽しみにして下さい！
——今日はお疲れのところ、取材に応じてくださりましてありがとうございました。これから益々活躍されて世界に羽ばたかれることを期待しています。



サイン 田中 祐子氏